

梅雨前線による大雨及び令和元年台風第5号による被害及び 消防機関等の対応状況（第9報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

令和元年7月22日（月）19時00分
消 防 庁 災 害 対 策 本 部
※下線部は前回からの変更箇所

1 気象の状況（気象庁情報）

- ・ 台風第5号は、21日21時に日本海で温帯低気圧に変わった。
- ・ 西日本と東日本では、24日にかけて大気不安定な状態が続き、23日を中心に雷を伴った激しい雨が降り、局地的に1時間50ミリ以上の非常に激しい雨の降るおそれ。
- ・ 低い土地の浸水や土砂災害、河川の増水に注意・警戒が必要。

2 被害の状況

- (1) 人的被害 7人
- 【高知県】 行方不明者 1人（大豊町）
 - 【福岡県】 軽傷 1人（久留米市）
 - 【長崎県】 軽傷 4人（長崎市、新上五島町3）
 - 【沖縄県】 軽傷 1人（うるま市）
- (2) 住家被害 648棟
- 【岐阜県】 床下浸水 4棟（岐阜市3、御嵩町）
 - 【愛知県】 床下浸水 7棟（一宮市、北名古屋市5、扶桑町）
 - 【広島県】 床下浸水 8棟（広島市、安芸高田市、北広島町3、大崎上島町3）
 - 【山口県】 床下浸水 6棟（下関市2、柳井市4）
 - 【愛媛県】 床下浸水 2棟（松山市）
 - 【高知県】 床下浸水 1棟（土佐町）
 - 【福岡県】 一部破損 3棟（北九州市、飯塚市、八女市）
 - 床上浸水 227棟（大牟田市、久留米市196、小郡市30）
 - 床下浸水 352棟（北九州市、久留米市120、大川市4、小郡市200、朝倉市7、筑前町15、大刀洗町4、大木町）
 - 【佐賀県】 床上浸水 1棟（鳥栖市）
 - 床下浸水 2棟（佐賀市）
 - 【長崎県】 床上浸水 12棟（対馬市9、新上五島町3）
 - 床下浸水 12棟（長崎市、佐世保市4、対馬市7）
 - 【熊本県】 床下浸水 2棟（山鹿市）
 - 【宮崎県】 床下浸水 9棟（小林市）
- (3) 非住家被害 2棟
- 公共建物 【長崎県】 1棟（新上五島町）
 - その他 【福岡県】 1棟（飯塚市）
- (4) 孤立の状況
- 【高知県】 香美市物部町久保影地区9世帯11人、大豊町仁尾ヶ内地区7世帯9人
※両地区とも救助要請なし
東洋町真砂瀬地区、本山町北山東地区、土佐町栗木地区 → 解消

3 避難指示（緊急）及び避難勧告の発令状況（7月22日18時30分現在）

都道府県	避難指示（緊急）					避難勧告				
	市	町	村	世帯数	人数	市	町	村	世帯数	人数
広島県							<u>0</u>		<u>0</u>	<u>0</u>
福岡県	1			5,762	13,480	1			4,339	10,913
熊本県	<u>0</u>			<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	1		<u>3,856</u>	<u>9,973</u>
大分県						<u>0</u>			<u>0</u>	<u>0</u>
合 計	<u>1</u>			<u>5,762</u>	<u>13,480</u>	<u>1</u>	<u>1</u>		<u>8,195</u>	<u>20,886</u>

4 避難の状況（7月22日18時00分現在）

【広島県】避難者数	166人（12箇所）
【高知県】避難者数	0人
【福岡県】避難者数	3人（1箇所）
【熊本県】避難者数	0人
【大分県】避難者数	9人（1箇所）

5 都道府県における災害対策本部の設置状況

【広島県】	7月21日	4時35分	設置	→	7月21日	20時45分	廃止
	7月22日	13時45分	設置				
【高知県】	7月21日	10時00分	設置	→	7月21日	22時32分	廃止

6 地元消防機関の対応

被災地では、地元消防機関（消防本部、消防団）により、早期避難の呼びかけ、警戒活動等を実施

7 消防庁の対応

7月19日	11時30分	関係省庁災害警戒会議に 応急対策室長が出席
	11時45分	応急対策室長を長とする 消防庁災害対策室を設置（第1次 応急体制）
	12時15分	都道府県、指定都市に対し「梅雨前線による大雨と台風第5号についての警戒情報」を 発出
7月20日	10時05分	国民保護・防災部長を長とする 消防庁災害対策本部へ改組（第2次 応急体制） 特別警報が発令された長崎県 に対し、適切な対応及び被害報告 について要請
7月22日	16時45分	関係閣僚会議に総務大臣が出席

問い合わせ先 消防庁災害対策本部 TEL 03-5253-7527 FAX 03-5253-7537
